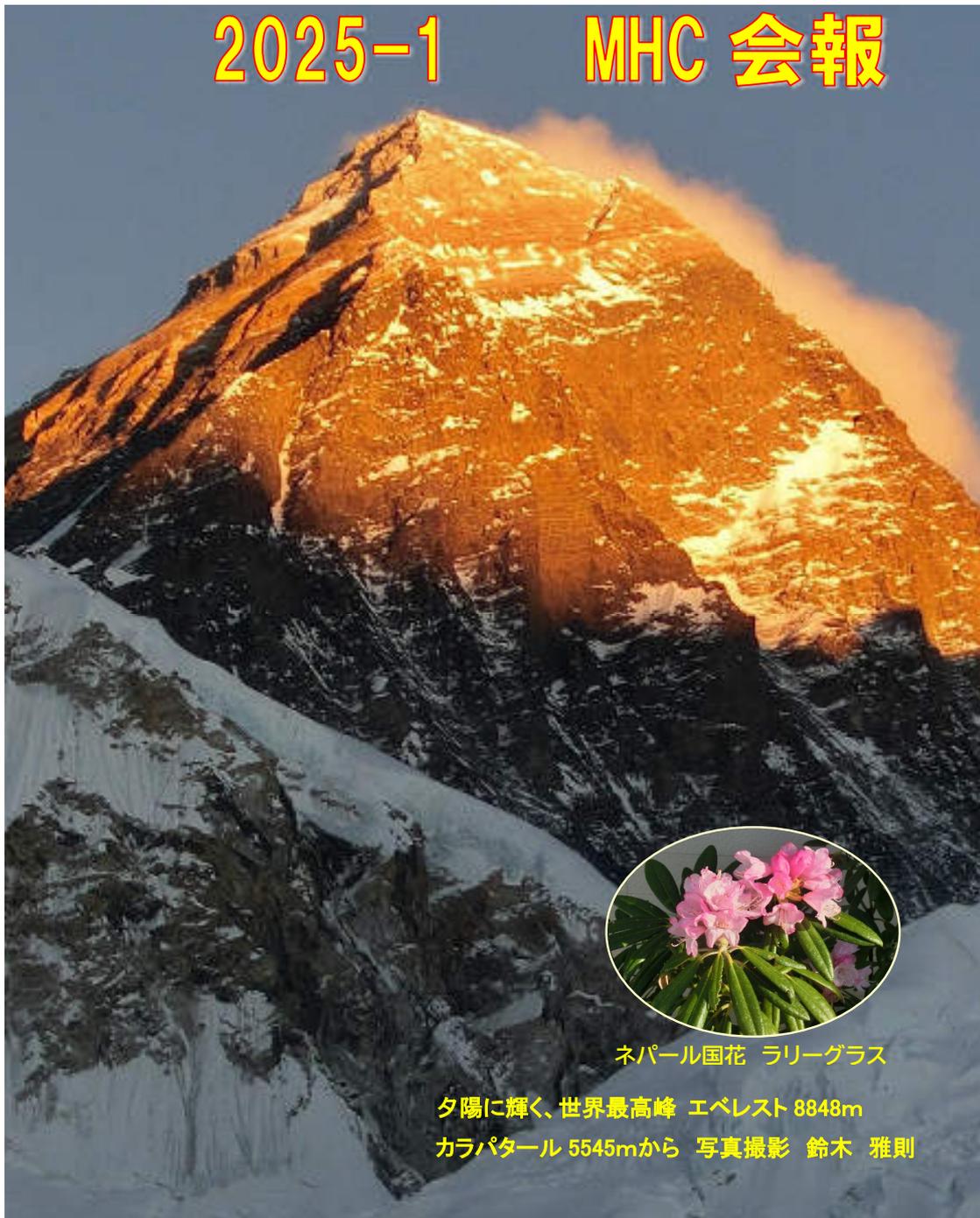


# 新年号

## 2025-1

## MHC 会報



ネパール国花 ラリーグラス

夕陽に輝く、世界最高峰 エベレスト 8848m

カラパタール 5545mから 写真撮影 鈴木 雅則

### NPO 法人 松本ヒマラヤ友好会

MATSUMOTO HIMALAYA FRIENDSHIP CLUB (略称MHC)



事務所・本部 〒390-0852 松本市大字島立 4539 番地 7

TEL: 0263-47-6197 FAX: 0263-47-5685

E-mail : [mhc@lily.ocn.ne.jp](mailto:mhc@lily.ocn.ne.jp) <http://www1.ocn.ne.jp/~mhfc/>

## 2025-1 MHC会報



新年あけましておめでとうございます。

白銀の北アルプスの峰々を仰ぐここ松本平、清新な冷気に心を引き締め、旧年中のご厚情を深謝すると共に、会員の皆様には、ご健勝で幸多き良い年である事を、心よりお祈り申し上げます。

MHCの活動について、去る12月4日理事会を開催し、2024年の事業活動を振り返り、2025年度の活動骨子を確認し合いました。MHC事業活動への**会員皆様のご理解、ご協力**にあらためて感謝申し上げます。

さて、各事業の経過とこれからの予定をお知らせ致します。



### 1、文化交流事業

①上高地食堂、上高地アルペンホテル、徳沢ロッジでの、2024年度ネパール物産展示販売は、11/15にて終了。棚卸、回収、清算も済み、松本市との会計処理も一応終了いたしました。

そして、2025年度からも、松本市運営のバスターミナル2F食堂では、松本市役所と大手登山用品店との契約により、MHCの物産売り場面積縮小の為、2025度も継続依頼の話に躊躇致しましたが、唯一の事業収入源でもあり、姉妹提携の意義から、涙を吞んで、継続することといたしました。

②また、同じバスターミナル2Fで開催している写真展「上高地の美しい自然と槍穂高連峰」—松本市と海外姉妹都市・岳都カトマンズとグリンデルワルト編—は2025年も開催依頼がありましたので、展示作品を少し差し替えて、継続することと致しました。

そのため、展示してあるパネル写真は、ほとんど回収しないままで、越冬することとしました。



上高地バスターミナル2F写真展特設会場 上高地・北アルプス・海外姉妹都市カトマンズ・ヒマラヤ、スイスグリンデルワルト姉妹都市の各訪問そして、エベレスト・アイガー・マッターホルンの山岳景観

※また、上記写真展の写真は、「上高地の美しい自然と槍穂高連峰&カトマンズ・グンデルワルト編」と題名し、小冊子に制作・MHC時事務局で発行。好評を得て、この冊子は県立長野図書館にて所蔵され、永年保存となりました。

MHCの永年保存冊子は、「ネパール文化紀行」も含め、全部で17冊となりました。また松本市中央図書館でも全て買い上げられ、蔵書ともなっていて、閲覧、貸し出しもできます。これらの小冊子全ては、MHC記念館で販売しております。



③松本カトマンズ姉妹都市提携事業

イ、ネパール講座を開講。「

題名「姉妹都市カトマンズとヒマラヤの大自然」

—MHC ネパール文化紀行・岳都カトマンズ探訪&アンナプルナ展望ハイクとルンビニ訪問編から—

主催 松本市海外都市交流委員会カトマンズ部会 TEL34-3220

日時 令和6年9月19日(木) PM6:30~8:30

会場 松本市中央公民館(Mウィング3F・3-2 TEL32-1132 有料駐車場 有)

講師 松本市海外都市交流委員会副会長・カトマンズ部会長・MHC理事長 鈴木雅則

MHCの鈴木理事長が上記ネパール講座の講師として、第一部、第二部として講演。

**第一部 ネパール・カトマンズの歴史・世界的文化遺産**

**第二部 豊穡の女神と称えられる、白銀のアンナプルナを展望するハイキングの魅力**

スクリーン映像を駆使し、ネパール・カトマンズの歴史的成り立ち、世界史的な文化遺産を説明。カトマンズ市内7か所、ルンビニの釈迦生誕地と青春時代を過ごしたカピラ城を訪ね、計8か所の世界遺産を解説、講演した。

ヒマラヤトレッキングの初心者コースとして選ばれるアンナプルナ展望コース。サランコットピーク1600mからのアンナプルナ展望も、大スクリーンで鑑賞していただいた。

講演ポスター

アンナプルナⅡ峰 7937m      ニヤタポラ寺院      糸紡ぐ老婆

写真撮影 折野和富氏 MHC 産学写真展から      ネパール大使賞作品

日本から西方 6000 km、ネパール国があります。正式国名は、ネパール連邦民主共和国といいます。松本市と姉妹都市交流を進めているカトマンズ市は、約 150 万人、平均高度は、1331m、現在、ネパール連邦民主共和国の首都として、政治、経済、産業、文化、観光をはじめとするすべての面で中心的な機能を果たすとともに、中世期に全盛を迎えたネワール文化を土台にして建造された王宮やヒンズー教寺院、その時代以前の仏教寺院なども建ち並ぶ、伝統的な古い街でもあります。

## 2、山岳スポーツ振興事業・・・従来より、縮小して開催

①、10/26 (土) ~10/27 (日) 登山講習ハイキング編「紅葉の上高地・乗鞍高原散策」を実施・・・曇りがちだけど、紅葉の穂高岳を真近に望む。秋真っ盛りの上高地、2日目は秋色に染まる乗鞍高原を散策。宿泊は、ゆったり泊まれて熱いコーヒーがおいしい乗鞍高原ペンション「ほうき星」でした。



ペンションほうき星

秋色の大正池畔      梓川の川べりで      善五郎の滝      乗鞍岳を仰ぐ      一ノ瀬園地にて



鈴蘭から望む、晩秋の乗鞍岳 3026m



秋深まる上高地、梓川の河原にて

### 3、国際協力事業・・・私達の小さな活動が、大きな国際協力と発展します。

- ① 寄付金、講演料、文化事業、物産展示販売、そして MHC 登山講習の収益により積立てられた、国際協力事業基金により、国際協力事業が行われています。
- ② パサンダワ奨学金事務局長より、MHC 第 27 期生、28 期生、らの近況が届きました。

The President Matsumot Himaiaya Friendship Ciub  
Japan Dear Mr Masanori Suzuki &All The Resoected Members Of  
Matsumoto Himalayas Friendship Club(MHC)  
Merry Christas & Happy New Year 2025

I Would like to thank Mr.Masanori Suzuki President of MHC for  
your continued  
support and kind cooreration to support the mountain people.  
I Would like to extend my best to you all. It is more than two  
decades that you  
have been supporting  
to the childerns from khumjung school by providing monthly  
scholarship.  
The Scholarship program have changed the life of many children.  
Until this  
date 135 stdents have got the opportunity to pursue their education  
in Kathumandu.  
The school dometary hostel construced by the financial support  
frnm MHC  
was very useful for the children fom Thane ,Porse, Pangboche and  
Monjo.  
Thame Village was much affected by the flood of 28-August 2024 .  
including  
many private houses the school the school building and health post  
clinic building were also destroyed by the flood.  
The government of have done assessment for if its safe to live and  
resettie or not in the same place although the report in not yet  
receded.  
After the flood Himalaya Trust Neral coordinated with Khumbu  
Pasang Lhamu Rural Municipality and Khumjung school and  
arranged fund for resettle them toKhumjung school hostel and  
arranged fund support for 35 students and 12teachers 6 staffs.Now  
they are staying at kumjung school and studying there. Thame  
school student will continue their class in khnjung until they have  
school building and hostel uildingready in Thame We sppreciate  
your long time support and would like to thank all members of MHC  
and the people of Japan for your continuous love , generosity  
and concern for the people of the Himalayas.

I wish you all for the good health, thank you very much.

Pasan Dawa Sherpa

会長 松本ヒマラヤ友好会  
日本,親愛なる鈴木雅則様及び松本ヒマラヤ友好会(MHC)  
の尊敬する会員の皆様へ  
メリークリスマス、そして 2025 年明けましておめでとう  
ございます。

MHC の鈴木雅則会長に、山岳地帯の人々を応援するため  
の継続的な支援と親切な協力に感謝したいと思います。  
皆様に心からお礼を申し上げます。毎月の奨学金を提供す  
ることで、クムジュン学校の子供たちを支援していただい  
て 20 年以上になります。  
奨学金プログラムは多くの子供たちの人生を変えました。  
今日までに 135 人の学生がカトマンズで教育を受ける機会  
を得ました。

MHC からの財政支援によって建設された学校の寮は、タ  
メ、ポルツェ、パンボチェ、モンジョの子供たちにとって  
非常に役立ちました。  
タ-メ村は 2024 年 8 月 28 日の洪水で大きな被害を受けま  
した。多くの民家、学校、校舎、保健所の建物も洪水で破  
壊されました。

政府は、同じ場所に住んで再定住することが安全かどうか  
の評価を行いました。報告書はまだ受け取っていません。  
洪水後、ヒマラヤ・トラスト・ネラルはクンプ・パサン・  
ラム農村自治体およびクムジュン学校と調整し、クムジュ  
ン学校の寮に再定住するための資金を手配し、35 人の生徒  
と 12 人の教師、6 人のスタッフへの資金援助を手配しまし  
た。現在、彼らはクムジュン学校に滞在し、そこで勉強し  
ています。

タ-メの学校の生徒は、タ-メに校舎と寮が完成するまで、ク  
ンジュンで授業を受け続けます。私たちは、皆様の長年に  
わたる支援に感謝するとともに、ヒマラヤの人々に対する  
皆様の継続的な愛、寛大さ、および関心に対して、MHC の  
すべてのメンバーと日本の皆様に感謝したいと思います。  
皆様のご健康をお祈りします。どうもありがとうございます。  
した。

パサン・ダワ・シェルパ





エベレスト山麓クムジュン村から、単身勉学のため、カトマンズの宿舎へカトマンズの日向で、お茶を飲みあい、ほっと一息する MHC 奨学生たち



シェルバ族は、山岳民族であり、ネパールのカーストでは最下層とされ、アルバイトもままならない状況。そこで、大学教育をしてもらい、社会的地位の向上と、生活の向上になればと願い奨学金を支給している、カトマンズの事務所・宿舎の前で、整列する MHC 奨学生たち

エベレスト街道を歩き、彼らに出会うことがあったら、お兄さんのように、お姉さんのように声をかけて励ましてみてください。皆さんの国際協力金積み立てにより、大学へ通うことができます。大学進学により、シェルパの人々の生活向上とネパール社会での地位向上に役立つことを願っています。応援してください。

27. 28期 MHC 奨学生



#### 4、事務局から

① MHC 事務所では、小冊子を 17 巻を発行し、全ての冊子が県立長野図書館蔵書となり、すべて、100 年先まで保存するという永年保存となっています。MHC 活動が県民の皆様に広く、永く見ていただくようになりました。小冊子は、MHC 事務所ですべて作成、発行致しましたので、原稿は MHC 事務所に有り、訂正、改定、増刷があればすぐできます。

① 松本市中央図書館からも連絡があり、17 巻が、現在蔵書となっています。記念館に寄ったら、小冊子を、手に取ってみてください。

ハ、MHC 記念館では、MHC が発した行冊子 17 巻を、販売しております。



カ市と山岳交流 1 巻

上高地の美しい自然と槍穂縦走(上高地編・槍穂高編、岳都カトマンズとグリンデルワルト編各 1 巻)

アルプス登攀記 計 3 巻

ヒマラヤの青い空とカトマンズ 1~IV 計 4 巻

※発行している冊子

- 1, 上高地の美しい自然と槍穂高連峰改訂版 1 巻 各巻 600 円
- 2, 上高地の美しい自然と槍穂高連峰 上高地編 1 巻・槍穂高編 1 巻 各巻 1000 円
- 3, 上高地の美しい自然と槍穂高連峰岳都カトマンズとグリンデルワルト編 1 巻 700 円
- 4, ヒマラヤの青い空とカトマンズ 1~IV 計 4 巻 各巻 850 円
- 5, 姉妹都市カトマンズと山岳交流 I 巻 700 円
- 6, アルプス登攀記 I~III 計 3 巻 各 900~950 円
- 7, 姉妹提携 32 周年、33 周年記念松本ヒマラヤ友好会山岳写真展報告書 各 1 巻 計 2 巻
- 8, ネパール講座 姉妹都市カトマンズと世界最高峰エベレスト編 1 巻
- 9, ネパール文化紀行 松本ヒマラヤ友好会山岳写真展ネパール文化紀行編 各 1 巻

また、MHC 記念館では、ネパールの手作り物産品も置いてあります。手に取ってごらんください。

※シェルパザック 毛糸帽子 手袋 手縫い 刺繍物入 アクセサリー各種(首飾り、スマホバッグ、ネパール紅茶、ティーバッグなど数百円からの金額で販売しております)

※これらの売上は、数少ない MHC の事業収入となり国際協力基金に積み立てられます



新雪の常念岳にて

②新年会開催を計画。・・別紙参照

期日、令和 7 年 2 月 7 日 (金)PM6:00~8 ; 00

会場 店名ツインズ⑧韓国風レストラン・・会員のシム・ウンキョンさんが、苦労の末、新築開店経営しました。



新築の店「ツインズ」

おいしいと評判、松本市井川城 2-12-6 TEL0263-87-5655

令和 7 年度は、皆様にとって、健康で、良い年となりますよう、心よりお祈り申し上げます。

MHC 会員各位

令和 7 年 1 月 1 日

NPO 法人 松本ヒマラヤ友好会  
理事長 鈴木 雅則



新雪の常念岳に登頂「おめでとう！」

鈴木雅則の写真機で撮影